

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



ちいさな道の駅 池田の位置と外観

**池田**地区小道の駅プロジェクトエクト委員会は、市民提案型事業の採択を受け、5月21日に「ちいさな道の駅 池田」を開店しました。譲り受けた中古のプレハブの屋根や内装に手を入れ、出荷者を募って準備を進めました。開店日は予想以上の来客で、100人分以上用意した豚汁とおにぎりがあつという間になくなりました。開店以降1週間の売り上げも計画を大幅に上回る成績で驚きの連続です。当面は、月、水、木、土日の5日間、午前10時から午後3時まで営業。地元でとれた「安心・安全・安価な野菜」を中心に、米や木炭、果物、木工品など、安くて良い品物を販売します。作

る喜び、売れる喜び、仲間と触れ合う喜びを地域に根付かせたいです。総合的な地域力の結集と考えているこの活動は、店舗の製作、商品の出荷、荷受け、店番、掃除など、全て地元の力によるものです。係わる会員は、ボランティア精神を基本としています。利益追求よりも地域のコミュニティを大事にしていきたいと願っています。(池田地区小道の駅プロジェクト委員会 代表 平田勝彦さん)

**私**たちは5月に市の代表として仙台へ行きました。初めて訪れる場所が楽しみな気持ちと、6年経った震災後の様子にドキドキしながら向かいました。1日目の「せんだい3.11メモリアル交流館」の見学で、東日本大震災で実際に被害に遭った人の話を聞いた時、津波が押し寄せてきた街の画像を見たりしました。テレビなどで見ていた以上の悲惨な状況にとて



仙台国際ハーフマラソンに参加した昭和中学校の生徒

しかし、翌日の仙台国際ハーフマラソンへ出場したとき、そうじゃ吉備路マラソンから交流している高砂中学校からの応援があり、とても元気が出ました。2kmのコースは坂道が多く驚きましたが、応援の力で楽しく走ることができました。雨が降っていても寒かったです。心ななは温かい気持ちでした。高砂中学校へ行き、防災展示室にある当時の様子を見ると、また胸をしめつけられそうでした。しかし、実際に見た今の学校も街人も、穏やかでした。高砂中学校とは、これからも交流を続けていきたいです。(昭和中学校 生徒会長 大月華子さん)

# 市民を守る消防活動支え続けた56年

元総社市消防団長 大月亮さん

総社市消防団の団長を16年間務め、災害防除に尽力してきた大月亮さん(77)が3月末で退団されました。地域の消防防災リーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、市民の安全と安心を守る組織が消防団です。大月亮さんは昭和36年に旧吉備郡昭和町消防団に入団し、以来56年間にわたって活動に携わってこられました。

平成13年からは団長として団員をまとめ、火災や大雨、土砂崩れなど、市民の安全を脅かす災害と対峙。「総社は災害の少ないところですが、忘れられないような災禍もありました」と振り返り、団員としての心構えや周囲の理解、市の消防との協力が欠かせないと語る大月亮さん。その功績は高く評価され、平成25年には内閣総理大臣表彰を受賞されています。

**地域に密着した消防団**  
多様化する災害や救急火災予防活動への対応には、消防団員の活動が不可欠です。新たに団長に就任した荒木毅さん「久代」は「今までにつくりあげられた市の消防との関係を引き継ぐのが使命。市民のためにかんばっていききたい」と思いを新たにしました。  
**問い合わせ** 消防総務課 (☎08342)



**消防団 役職略歴**  
昭和36年 旧吉備郡昭和町消防団入団  
昭和56年 総社市消防団日美分団長  
平成元年 総社市消防団副団長  
平成13年 総社市消防団長  
平成29年 退団(勤続56年)



中山消防長、大月さん、荒木新団長(写真左から)

## 自分たちのまちは、自分たちで守る。

消防団は市内各地区ごとに設置され、火災や水害などの災害から市民の「いのちと暮らし」を守っています。あなたの力を消防団で発揮してみませんか。

**応募先・問い合わせ** 消防総務課 (☎08342)

**訓練・点検** 冷静で確実な消火・救助活動を行うための訓練のほか、防火水槽・消防ポンプなどの機材の点検

**災害時** 火災や台風などの災害や大きな事故に出勤し、消火活動や人命救助などを消防隊と協力して行う

**地域の防災** 地域防災リーダーとしての防災指導や啓発活動。応急処置の普及活動、広報活動など

女性消防団「KibiKibi レディース」は、高齢者世帯への訪問防火診断や防火指導、住民への普及活動など、地域に密着した活動を行っています。



# 消防団員募集

そうじゃ特産商品シリーズが当たる

### 広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q1 高齢者宅への訪問防火診断や、救命救急講習などで活躍している総社市の女性消防団の愛称は「●●●●●●●●レディース」。  
【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゃ消防署カレー」1個と「そうじゃ小学校ライスカレー」2個、「そうじゃ赤米がゆ」1個をセットで贈ります。いただいた意見などは、担当課から連絡することがあります。

【応募期限】 7月31日(月) 【5月号の答え】 総社を変える  
【5月号の当選者】 田中千華さん(北溝手)、吉澤光子さん(清音古地) [応募総数 22件]

【応募先】 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所市政情報課 ☒ shisei@city.soja.okayama.jp

人口・世帯数 (平成29年6月1日現在)

人口 68,343人(前月比+8人)  
(うち外国人登録1069人 前月比+16人)  
男 33,244人(前月比-10人)  
女 35,099人(前月比+18人)  
世帯数 26,754世帯(前月比+49世帯)

### 市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に  
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び  
明るい家庭をきずきましょう。
- 1 たがいに助け合い  
あたたかいまちをつくりましょう。

### 市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ